

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 ほっぶ姫路

公表日 R8.3.1

利用児童数 34(31世帯)

回収数 18

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	15	1	1	1	・スペースは少ない方だが、利用者の 人数管理をされているので心配してい ない・人数に対しては狭いと感じる・見 学時に見ただけなので実際どのよう にしているかわからない。	学習や余暇時間、落ち着ける場所など 用途に合わせて場所を分け、児童にも 提示、誘導していきます。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	15			3	職員が何人配置されているのかわか らないが、送られてくる写真を見る限 り充分なのかと感じている。	職員の配置状況などを定期的にお知 らせします。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっている と思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフ リ化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	15		1	2	室内がどのようになっているかわか らない。	実際に参観してもらおう機会や、面談時 に教室の様子を見てもらうこと、写真 等でお伝えするなどしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いま すか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	14	2		2		
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある 支援が受けられていると思いますか。	16	1		1	愛情をもって接してくれていると感じ ている。	引き続き、一人一人のお子様に対し愛 情をもって療育を提供してまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内 容と合っていると思いますか。	17			1		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観 的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)が作 成されていると思いますか。	16	1		1	面談の機会がとれないので、様子を 伝えられなかった。	定期的、不定期的に面談を設けていき ます。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドライン の「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族 支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目 が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると 思いますか。	12	1		5		
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いま すか。	16	1		1		
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思 いますか。	17	1			毎回、色々なことをさせてくれていると 感じる。	今後も支援内容の充実を図ります。
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する 機会がありますか。			3	10	5	交流がないことについては問題ないと 思う・他校の児童がおられるので、良 い刺激になっている
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等 について丁寧な説明がありましたか。	17	1				
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がな されましたか。	14	1		3		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレー ニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われて いますか。	4	3	6	5		
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状 況について共通理解ができていますか。	15			3	面談がないとゆっくり話をする機会が ない・何か伝えたいときは連絡帳に書 いている・特定の職員は様子を伝えて くれないことがある	職員全員に対し、保護者支援に対する 考え方の統一を図る事や児童に対す る情報共有を随時行い、保護者の皆 様に安心してもらえるようにします。
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われています か。	11	5	2		行き帰りの際に職員の方と情報交換 出来て安心している・帰宅時に様子を 伝えてくれたり、ラインで様子を知ら せてくれている	面談や送迎時、連絡帳やライン、電話 などの方法で保護者の方とのやり取 りを増やしていきます。

保護者への説明等	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17			1	特定の職員には感じる	職員研修なども引き続き行いながら、どの職員が対応しても共感的な支援と感じてもらえるよう努めます。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	2	8	5		
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	13	1		4		
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	16		1	1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	15	2		1		
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16			2		
	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	10	2		6		
非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	12			6		
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	12			6		
	26	事故等(怪我等を含む。)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	12			6	そうなかったことがない。	引き続き、事故防止研修なども踏まえ、安全に通所できる環境設定を意識してまいります。
	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	17	1				
満足度	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	16	2			行けば、楽しんでいる・クッキングやお出かけを楽しみにしている。	今後も楽しい、行きたい、と思える事業所でいられるように雰囲気づくりやプログラム充実の注力します。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17	1				